

# 芝浦工業大学無線研究部 2022 年度 OB 総会

---

*Shibaura Ham Audio Computer OB Conference 2022*

---

2022 年 12 月 10 日  
芝浦工業大学 大宮キャンパス 齋藤記念館 1F 大教室



## 目次

無線研究部 顧問の挨拶 -2022 無線研究部総会開催にあたって-	3
現役代表挨拶	4
芝浦工業大学無線研究部 OB 会会則	5
会計報告	7
各班活動報告	8
ハム班	8
コンピュータ班	9
オーディオ班	9
現役生からのお願い	10
不要品もらいます	10
色々教えてください	10
無線研究部の Twitter があります	10
無線研究部の歩み	11

## 無線研究部 顧問の挨拶 -2022 無線研究部総会開催にあたって-

芝浦工業大学文化会無線研究部  
顧問 中川 雅史 (土木工学科)  
平成 12 年卒 オーディオ班

おかげさまで、本年度も OB 総会を迎えることができたとともに、総会への OB の現地参加も可能となりました。OB のみなさまの大きなご助力に、部の顧問として感謝申し上げます。

1) 大学の状況 (授業・部活動環境) : 今年度は4月から全対面形式での授業へ移行しています。新型コロナウイルスの感染者数は、1つの授業あたり毎週1~2名いますが、基本的には従来どおり(コロナ前)の体制で授業を行っています。部活動も秋からは、徹夜作業ができないなどの制約はあるものの、ほぼ従来どおりに活動できるようになってきました。無線研究部でも夏休みの学外活動においてクラスタ発生がありましたが、大学側も想定範囲という認識であり、めげずに活動をしています。良い意味で、「クラスタ発生するほど仲良く部活動をしている」状態ですので、現役生には「しっかりやっているね」という言葉をかけていただければと思います。来年度こそは、夏合宿もやりたいですね。

2) 大学の状況 (豊洲キャンパス関連) : 豊洲キャンパスが様変わりしています。今年度、地上14階・地下1階の本部棟(Centennial Main Building)が竣工しました。1Fには、カフェと高級レストランも併設されています。また、豊洲キャンパスの大階段の南側にあった建築学部の平屋教室が、校友会館へリニューアルされました。50~100名程度のキャパシティがあるので、来年度のOB総会は、ここを利用するのが一案となりそうです。

3) 大学の状況 (大宮キャンパス関連) : 深作の森において、広域なナラ枯れが進行している問題があり、これをうけて、大宮キャンパスで大規模な施設更新が2027年完了に向けて計画されています。具体的には、深作の森を全面伐採し、新研究棟と広場が設置される予定です。さらに、将来の周辺道路計画に合わせた正門の再配置にあわせて、バスターミナルや生協、クラブ棟の移設が計画されています。今年度は基本計画・基本設計が実施されており、来年度は実施設計、2024年に工事開始の予定です。ただし、円安による資材調達の問題で、計画はやや長期化する方向性です。部室やタワーの再設置など、特に無線研究部への影響が大きいため、学生団体の代表者たちとともに、大学側と意見交換しながら調整を進めています。現役生たちからも多くの意見が大学側へ出ており、顧問として大変頼もしいです。

OB のみなさまによるご協力、引き続きよろしく申し上げます。

## 現役代表挨拶

芝浦工業大学文化会無線研究部 委員長 斉藤 亜優美

今年度は、コロナ禍によるダメージから徐々に回復する年となりました。

年度のはじめには多くの新生が入部してくれました。皆コンテスト以外の活動にも積極的に参加してくれています。また、研究発表の内容からも窺えるように様々な分野に興味を抱いており、時として私たち上級生にない知識を持っているため大変心強いです。

7月に行われた6m&DOWNコンテストでは、度重なる申請の甲斐あって徹夜でのコンテスト参加が可能となりました。日中にはOBの方々にも活動の様子をお見せすることができました。10月には備品申請制度を利用し、コロナ禍中に壊れてしまったものの代用品として新しいサーバーを購入しました。部活の歴代の資料や、活動の記録を保存するとともにコンピュータ班の新たな研究に活用できることと思います。オーディオ班への外部からの依頼も増えつつあり、11月には東京理科大の文化祭にてPAを行いました。文化祭そのものが3年ぶりの開催だったこともあり、経験者がほぼいない中での業務となりましたが無事終了することができました。加えて、これまでは学内活動にも許可が必要でしたが、その制限がなくなり、活動の幅を広げることができる環境となってきました。

残念ながら夏合宿こそ中止となってしまいましたが、概ね例年通りの活動内容を実施することができました。このように、ようやく部活動が軌道に乗ってきた年となったことと思います。

ここ数年間にわたり、コロナ禍によって技術の継承が危ぶまれる状態でした。事実として失われた技術や、学習の機会も多数あることと思います。しかし失ったものを惜しみつつも、今ある人材や知識で、心機一転しての部活動を続けていきますので、今後とも温かい目で見守っていただけますと幸いです。

## 芝浦工業大学無線研究部 OB 会会則

### 第1章 名称

第1条 本会は芝浦工業大学無線研究部 OB 会と称す。

第2条 本会は本部を埼玉県さいたま市見沼区深作 3 0 7 芝浦工業大学大宮校舎内に置く。

### 第2章 目的

第3条 本会は会員相互の交友親睦を深め、併せて芝浦工業大学無線研究部の発展を図ることを目的とする。

### 第3章 会員

第4条 本会は下記の会員から組織する。

1. 正会員：芝浦工業大学無線研究部に在籍し、且つ活動を終了した者
2. 準会員：芝浦工業大学無線研究部に在籍している学生及び大学院生

第5条 会員は下記の事項を守らなければならない。

1. 転居又は住所表示が変更された場合は速やかに届け出なければならない
2. 所定の会費を納入しなければならない

### 第4章 役員

第6条 本会は下記の役員を置く。但し、役員は総会の決議を経て選出される。なお、5、6、7はその限りではない。

1. 名誉会長 1名
2. 名誉顧問 若干名
3. 会長 1名
4. 副会長 1名
5. 会計 2名
6. 幹事代表幹事（教官）、総会担当幹事、会員管理幹事、ネット管理幹事
7. 学生幹事 代表学生幹事（毎年度代表者）、総会担当幹事、会員管理幹事、ネット管理幹事

第7条 役員の変更は、諸事情により職務の遂行に支障を来す場合にのみ、当役員が指名し、総会の決議を経て行う。

第8条 副会長は会長を補佐し、会長に支障のある時はその職務を代行する。

第9条 会計は正会員、準会員がその任に当たる。

第10条 会計監査は名誉顧問 1名がその任に当たる。

第11条 代表幹事は、原則として本大学教職員がその任に当たる。

### 第5章 運営

第12条 総会

1. 総会は年 1 回行い、原則として大宮キャンパスまたは豊洲／芝浦キャンパスで交互開催とする。
2. 会長が必要と認めたときは役員会の決議を経て臨時総会を招集することができる

3. 総会の議長は、原則として会長とする

#### 第13条 役員会

本会は役員によって組織され、役員間の協議によって招集し、下記の運営を執行する。

1. 年間行事の計画およびその執行
2. 会費徴収及び会計報告
3. 本会諸会合に関すること
4. OB 相互に関すること
5. その他通常会に関すること

第14条 総会及び役員会の決議は、出席会員の過半数の賛成で可決する。

#### 第15条 会計

1. 本会の経費は、年会費及び寄付金などの収入をあてる
2. 年会費を金 3, 000 円也とし本会に納入する

第16条 本会の事業及び会計は毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 3 1 日迄とする。

第17条 本会会則は総会の議決を経て改定する。

附則：本会会則は総会の議決を経て改定する。

1. 当会則は 1 9 9 3 年 1 2 月 2 5 日から施行する。
2. 当会則（改定）は、2 0 0 7 年 4 月 1 日から施行する。
3. 当会則（改定）は、2 0 1 2 年 1 月 1 日から施行する。

## 会計報告

2021年度芝浦工業大学無線研究部OB会会計について、下記の通り報告いたします。  
OB会会計 館岡翼(情報通信工学科 3年)

収入の部	2021年度	2020年度
前年度繰越金	¥382,593	¥351,141
OB会費(2021年度: 29名、2020年度: 28名)	¥87,000	¥84,000
寄付金(2021年度: 11名、2020年度: 5名)	¥158,460	¥61,000
利子	¥4	¥4
当年収入小計	¥245,464	¥145,004
合計	¥628,057	¥496,145

支出の部	2021年度	2020年度
封筒・切手代	¥2,100	—
OB幹事会経費	—	—
OB総会経費(配信機材レンタル費、封筒代等)	—	¥33,896
現役活動支援(自動車保険代)	¥120,830	¥79,080
振込手数料(会費集金に係るもの)	¥880	¥576
当年支出小計	¥123,810	¥113,552
次年度繰越金	¥504,247	¥382,593
合計	¥628,057	¥496,145

会計帳簿並びに証拠資料を監査した結果、上記報告は2021年度の収支結果を正しく示しているものと認めます。

2022年12月2日 会計監査 前島克好(1976年度卒)

広瀬正幸(1978年度卒)

## 各班活動報告

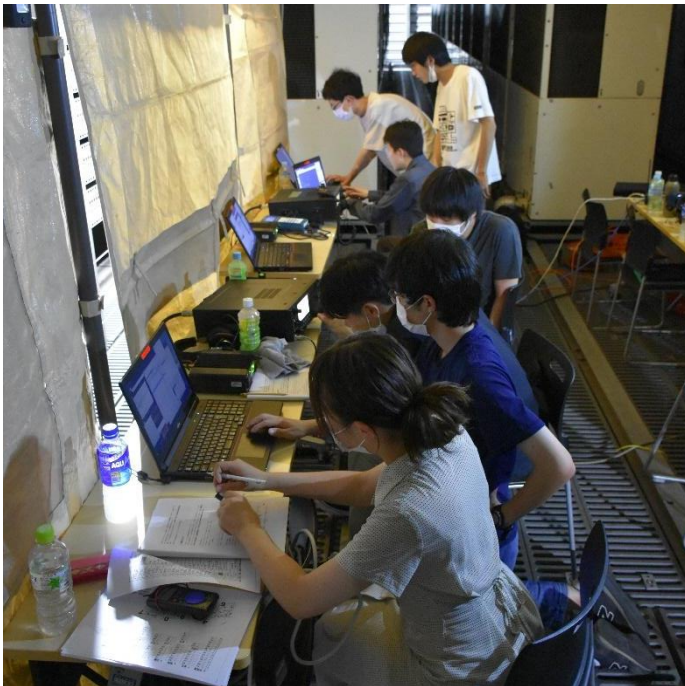
### ハム班

委員長 齊藤亜優美

ハム班では、今年度は2,3年生の不足によりハム班長が不在での活動となりました。業務を代行した委員長の齊藤からの活動報告と致します。

コンテストについては、7月の6m&DOWNコンテストから徹夜が許可されたため全日程での参加が可能となりました。今年度は一年生に徹夜を体験してもらうことを目的としての参加となりましたが、来年度は高得点を狙えるよう部全体として研鑽を積んで参ります。

また、今年度はfield dayコンテストを行うことができました。こちらもハム班はもとより、他班の一年生が多数参加してくれました。コロナ禍による被害を最も受けた形となりましたが、徐々に復旧していきたいと考えています。





## コンピュータ班

コンピュータ班 班長 藤村 真一

コンピュータ班では、活動の範囲を限定せず、ハードウェア・ソフトウェア両面の広い範囲での技術向上を目指し活動しております。昨年はコロナの影響もあり、コンピュータ班の後輩が0人という危機的状況でしたが、今年は非常に意欲的な1年生が3名ほどコンピュータ班の所属を希望してくれたおかげで、とてにぎやかに活動しております。普段の活動では、コンテストや日々の活動を行う際に必要となるネットワーク管理のほかに、各自興味が有ることについて自由に研究・製作などを行っています。

今年度は部室で使われていなかったPCやモニター類を整理整頓し、これらを最大限活用できるよう、コンピュータ班としての作業環境を整えました。また、コロナによる活動制限で放置されていたサーバー類の整備を行い、故障したサーバーの補填として新品のサーバーを文化会の支援により購入することができました。

今後は新たな作業環境と新品のサーバーのもと、部内での情報共有や交流を円滑に行えるよう「部内wiki」の構築や、ネットワーク講習会、プログラミング講習会など各講習会を行いながら、皆の知識を最大限活用し無線研究部全体としても新たなモノづくりのきっかけとなれるような班にしていきます。

## オーディオ班

オーディオ班 班長 舘岡 翼

オーディオ班では様々な団体の依頼を通じてバンドPAや会議の音響など様々な活動を行っております。また、学外業者の音響現場の手伝いをする事でプロの現場の見学や体験をさせていただいております。

昨年度はコロナ感染の影響から音響依頼がほとんどない状況でしたが、今年度は軽音楽同好会や他大学の学園祭から依頼を頂き、徐々にコロナ禍前の状況に戻りつつあります。また新たに外部の学生地域活動団体から音響依頼を頂き、より一層現場での活動が活発となりました。

依頼前には新入生を対象として講習会を開催し、技術の伝承を行いました。上級生同士では知識の確認を行うとともに、より良い環境構築ができるようにし、部員の技術向上に役立てることができました。

## 現役からのお願い

### 不要品もらいます

無線研究部ではご家庭、職場などで不要となった測定機器類、コンピュータ等を求めています。OBの皆様にとっては不用となったものでも、部員にとっては宝の山になることも少なくありません。そのような物品がございましたらぜひご連絡ください。関東地域など、近場でしたら基本的にこちらから伺わせて頂きますが、その都度状況が変化いたしますので、恐れ入りますがご連絡頂いた際に引き渡し方法について現役部員とご相談くださいますようお願いいたします。

連絡先：syounai@shibaura-hac.net

### 色々教えてください

新型コロナウイルスによる活動制限により、技術継承が滞っています。活動再開してからまだ間もなく、特にハム班は依然として厳しい状況です。無線のお話や電子回路、プログラミングなどの技術的な知識から、礼儀作法・マナー、処世術、業界のお話など、何でも構いません。是非とも皆様の知識をいただけますと幸いです。オンラインまたは大学での対面どちらでもお受けいたします。対面の場合は、恐れ入りますが感染拡大状況などによって入構に制限がある場合がございますので、現役部員とご相談くださいますようお願いいたします。

連絡先：syounai@shibaura-hac.net

### 無線研究部の Twitter があります

無線研究部の Twitter アカウントがあります。コンテストや各イベント時にその模様を投稿しております。現役部員の活動の様子などを知ることができると思いますので、よろしければ是非ご覧ください。

アカウント名：@JA1YXP

## 無線研究部の歩み

1952年(昭和27年)

夏 \*第1回アマチュア無線技士国家試験実施

12月 \*第2回国家試験でOB会初代会長小森谷英俊氏(JA1HF)、現会長岡

田平治先生(JA1HR)、無線研究部前顧問石井義平先生(JA1HI)らが大挙合格、無線研究部発足に向けての技術的な基盤を築いた(当時は好きなコールサインが申請できたそうか?)

1954年(昭和29年) 部長:大山氏または大和田氏(現在の委員長に当たる)

1955年(昭和30年) 部長:岡田、会計:金子

\*校友会に予算申請してテレビ製作予算を獲得、長谷川氏らと電気実験室の廊下を部室に借りてキッドのテレビを作成

1956年(昭和31年) 部長:金子、会計:京相

\*学園祭(当時はそう呼んだのか)でナショナルの計器類を展示すると共に金子氏の自宅より運んだシャックで無線局を公開

1957年(昭和32年)

吉日 \*小和田、石田、大山、渡辺各先輩らの協力を得て文化会無線研究部が発足\*その後、小森谷英俊氏の活躍でHF帯、VHF帯のアンテナが建設された

1959年(昭和34年)頃

\*飯野ホールにおいて3トラック・テープレコーダの磁気ヘッドに着磁したノイズ除去装置を開発し、立体音響発表会を開催して好評を得たその後\*光通信による約50mのテレビ中継に成功した\*多チャンネル調整卓(12チャンネル)を試作した

1960年代

\*真空管式435MHz帯送信機を試作、巣鴨のJARLと芝浦校舎との間で当時の日本タイ記録10Kmの伝搬実験に成功

1961年

夏 \*福島県裏磐梯檜原湖村で夏期合宿、夢中の磐梯山へ米軍放出10Kg近いトランシーバを担いで登頂

1962年

夏 \*長野県野尻湖村の公民館を借りて自炊の夏期合宿、テレビなど電気製品の無料修理実施に対し信濃毎日新聞の取材を受ける

1963年

夏 \*宮城県松島で夏期合宿、午前中は先輩による勉強会、午後は岩場に出てサザエやアワビ取り、夕景は浜辺でキャンプファイヤを囲みウクレレを奏で、笛を吹きハワイアンに深夜まで興じた

1964年

夏 \*2年前と同じ長野県野尻湖村で夏期合宿

月 日 \*岡田平治会長の要請で氏が電気工学科古田晋吾教授を顧問に

1994年(平成6年)

11月 \*第1回無線研究部OB総会開催、初代会長に小森谷英俊氏を選出

1996年

\*大宮校舎にて第2回OB総会開催

1998年(平成10年)

7月31日 \*8月2日まで新潟県石打スキー場近くのペンション“アインホルン”にて夏期合宿、参加者：現役20名、OB7名

11月19日 \*小森谷英俊OB会長逝去(享年65才)

28日 \*大宮校舎にて第3回OB総会開催、満場一致で岡田平治新会長を選出

1999年(平成11年)

8月6日\*8日まで新潟県越後湯沢村にて夏期合宿、参加者：現役21名、OB9名

2000年(平成12年) 委員長：中島暁子、渉内：畑根啓基、渉外：岡田健太郎

8月4日 \*6日まで長野県戸狩野沢温泉村“ベルフォーレ”にて夏期合宿、参加者：現役25名、OB7名

11月 日 \*大宮校舎にて第4回OB総会開催、参加者：OB17名、現役 名  
OB会より5万円寄贈の申し出あり

2001年(平成13年) 委員長：濱田幸信、渉内：中野博貴、渉外：佐々木裕果

4月28~29日 \*ALLJA コンテスト FMML 社団局電信電話L部門 全国第1位

8月 3日 \*5日まで新潟県斑尾高原にて夏期合宿、参加者：現役23名、OB10名

10月6~7日 \*全市郡コンテスト FMML 社団局電信電話L部門 全国第2位

2002年(平成14年) 委員長：池谷昌浩、渉内：中山健、渉外：河原珠代

2月 \*第12期高松重治氏よりジャンクパーツ寄贈の申し出あり

8月 9日 \*10日まで長野県下高井郡山之内町大字夜間瀬の北滋賀高原ヤングイン北滋賀ユートピア別館・“ういんさむ”にて夏期合宿、  
参加者：現役16名、OB14名

11月 \*芝浦祭にてそば飯屋台出店・教室展示

11月 日 \*大宮校舎にて第5回OB総会開催、参加者：OB 名、現役 名

2003年(平成15年) 委員長：鈴木正泰、渉内：妙一伸吾、渉外：松本佳明

8月 1日 \*3日まで静岡県南伊豆町下賀茂の国立公園南伊豆下賀茂温泉“HOTEL みなみの荘”にて夏期合宿、参加者：現役11名、OB6名

11月 \*芝浦祭にてフライドポテト屋台出店

2004年(平成16年) 委員長：森塚也、渉内：鈴木正泰、渉外：田中陽祐

8月 6日 \*8日まで福島県耶麻郡北塩原村裏磐梯高原秋元湖畔“旅館ひばり荘”にて夏期合宿、  
参加者：現役16名、OB2名

9月22日 \*大宮キャンパス無線中継室に落雷

11月 \*芝浦祭にて教室展示・たこ焼き販売

12月11日 \*大宮校舎にて第6回OB総会開催、参加者：OB16名、現役 名

2005年(平成17年) 委員長：田中源紀、同副委員長：伊藤伸也、会計：渡辺貴文  
ハム班長：森田修、オーディオ班長：米山知輝、コム班長：渡辺貴文

\*部員 1年生：8名、2年生：4名、3年生：5名、4年生：5名 計22名

8月26日 \* 28日まで茨城県阿字ヶ浦“日の出荘”にて夏期合宿、  
参加者：現役18名（1年生6名、2年生4名、3年生4名、4年生4名）、OB11名（中山、河原、池谷、渡辺、吉田、犬山、中川、鈴木、増田、石川、石黒） 計29名

【時期が良かったのか場所が良かったのかわかりませんが、OBが大勢参加されまして近年まれに見るにぎやかな合宿となりました。OBから花火の差し入れがあり、現役・OB一緒に海岸にて花火を楽しむなどOBとの交流もでき、大変有意義な合宿でした。OBが大勢参加されたぶん研究発表も活発になり、1年生には良い経験となったようです。 報告 渡辺貴文】

11月 \* 芝浦祭にて教室展示・じゃがばた一販売

2006年（平成18年） 委員長：青木智資、同副委員長：、会計：青嶋成佳  
ハム班長：、オーディオ班長：青木智資、コム班長：小林泰士

\* 部員 1年生：7名、2年生：7名、3年生：4名、4年生：5名 計23名

3月 \* 田町キャンパス閉鎖に伴い田町部室撤去

8月25日 \* 27日まで群馬県利根郡片品村戸倉628“ペンションゆきみち”にて夏期合宿、

参加者：現役18名（1年生4名、2年生7名、3年生4名、4年生3名）、OB11名（石黒、中川、鈴木、谷安、藤原、石川、増田、鈴木、濱田、桑原、森） 計29名

11月2日～ \* 芝浦祭にてベビーカー屋台出店・教室展示

12月9日 \* 大宮校舎にて第7回OB総会開催、参加者：OB16名、現役11名

2007年（平成19年） 委員長：町井溪介、同副委員長：八巻奈々恵、会計：田中亨  
ハム班長：菅野英俊、オーディオ班長：鈴木幹也、コム班長：佐々木淳一

\* 部員 1年生：8名、2年生：4名、3年生：7名、4年生：3名 計22名

8月31日 \* 9月2日まで静岡県沼津市内浦三津8-6“山三ビュウホテル”にて夏期合宿、  
参加者：現役19名（1年生7名、2年生2名、3年生6名、4年生4名）、OB9名（藤原、増田、石川、河原、池谷、中山、鈴木、桑原、渡辺） 計28名

あわしまマリンパークでイルカショーを楽しむ。

2008年（平成20年） 委員長：細川直哉、同副委員長：松土章吾、会計：高野大輝  
ハム班長：高野大輝、オーディオ班長：前美江、コム班長：井上尚也

\* 部員 1年生：20名、2年生：3名、3年生：2名、4年生：7名  
計32名

8月29日 \* 8月31日まで長野県 信州野沢温泉 “内伴（うちはん）”にて夏期合宿、

2017年（平成29年）2017年全市全郡コンテスト XMA 電信電話部門マルチオペ  
オールバンドHにおいて5位で入賞。ACAGでの入賞は約15年ぶり